



二中だより

さとく うつくしく たくましく

天童市立第二中学校だより 第11号 令和7年2月21日 文責：校長 鎌田さとみ

令和6年度の学校評価アンケートの結果をお知らせします

保護者の皆様及び生徒の皆さんからご協力をいただいた「学校評価アンケート」の結果がまとまりましたのでご報告いたします。この結果を、今後の学校経営に生かしていきたいと考えています。また、保護者の皆様からいただいたご意見についても、今後の学校経営の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

1 方法 アンケートによる評価（尺度法）

2 実施の詳細

(1) 保護者アンケート 12月末実施 回答数 217人（回答率 70.5%）

(2) 生徒アンケート 12月末実施 回答数 301人（回答率 97.7%）

*評価基準 A：よくあてはまる・じゅうぶん達成できた

B：おおよそあてはまる・概ね達成できた

C：あまりあてはまらない・あまり達成されていない

D：あてはまらない・達成不十分である

I 学校教育目標の実現・学校経営について（保護者）

(人)

No.	項 目	A	B	C	D	合計	A	B	C	D	合計	A+B(%)
1	子どもたちは、学習に意欲的に取り組んでいる。(さとく)	55	123	33	6	217	25.3	56.7	15.2	2.8	100.0	82.0
2	子どもたちには、仲間や家族、周囲の人への思いやりの心が育っている。(うつくしく)	76	129	12	0	217	35.0	59.4	5.5	0.0	100.0	94.5
3	子どもたちは、健康な心と体を持ち、中学生らしく元気に生活している。(たくましく)	97	99	20	1	217	44.7	45.6	9.2	0.5	100.0	90.3
4	学校は、基礎的・基本的な学力が身につくよう指導している。	67	118	31	1	217	30.9	54.4	14.3	0.5	100.0	85.3
5	学校は、生徒会活動や学校行事を通して、自主・自立の精神と誇れる校風づくりを進めている。	76	127	11	3	217	35.0	58.5	5.1	1.4	100.0	93.5
6	学校は、命の大切さや生き方・あり方を学ぶ体験的活動を設けている。	66	127	23	1	217	30.4	58.5	10.6	0.5	100.0	88.9
7	学校は、いじめの撲滅をめざし、その早期発見と対応に努めている。	74	125	15	3	217	34.1	57.6	6.9	1.4	100.0	91.7
8	学校は、保護者や地域住民に対し、学校だよりや授業参観等で教育の方針や生徒の学習の様子を伝えようとしている。	96	111	9	1	217	44.2	51.2	4.1	0.5	100.0	95.4

<結果と改善の方針>

- 昨年度に引き続き、各項目で概ねA評価とB評価の合計が8割以上の回答をいただきました。特に今年度は、「学校だより等で教育の方針や生徒の学習の様子を伝えようとしている。」の項目の数値が高い結果となりました。これは、さくら連絡網（アプリ）を導入し、お便り等のデジタル配信を進め一斉配信できるようになった結果だと思っております。また、昨年度に引き続き「仲間や周囲の人への思いやりの心が育っている」の項目の数値が高く、大変喜ばしいことです。
- ◆ 他の項目と比較し、「意欲的な学習への取り組み」に課題があります。確実な基礎基本の定着を目指し、その基礎基本を活用して学ぶ楽しさにつながるような学習指導に努めてまいります。

Ⅱ 生徒の生活状況について（保護者・生徒）

1 保護者アンケート結果

(人)

No.	項 目	A	B	C	D	合計
1	お子さんは楽しく学校生活を送っている。	103	91	17	6	217
2	毎朝、食事をしっかりとっている。	138	53	19	7	217
3	起床・就寝時刻が一定し、生活リズムが整っている。	61	93	54	9	217
4	授業や家庭学習に対して前向きに取組み、学力を身につけている。	42	103	61	11	217
5	家族の一員としての役割を、しっかり果たしている。	68	115	30	4	217
6	学校での出来事や友だちのことを家族に話す。	83	97	32	5	217
7	学校生活のルールを守り、規律正しく生活している。	90	111	13	3	217
8	交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。	116	97	3	1	217
9	地域の皆さんへの挨拶がしっかりできる。	66	118	30	3	217

A	B	C	D	合計
47.5	41.9	7.8	2.8	100.0
63.6	24.4	8.8	3.2	100.0
28.1	42.9	24.9	4.1	100.0
19.4	47.5	28.1	5.1	100.0
31.3	53.0	13.8	1.8	100.0
38.2	44.7	14.7	2.3	100.0
41.5	51.2	6.0	1.4	100.0
53.5	44.7	1.4	0.5	100.0
30.4	54.4	13.8	1.4	100.0

A+B(%)
89.4
88.0
71.0
66.8
84.3
82.9
92.6
98.2
84.8

2 生徒アンケート結果

(人)

No.	項 目	A	B	C	D	合計
1	学校は全体的に楽しい。	112	163	24	2	301
2	毎朝、食事をしっかりとっている。	188	84	17	12	301
3	起床・就寝時刻が一定し、生活リズムが整っている。	67	135	83	16	301
4	授業や家庭学習に対して前向きに取組み、学力を身につけている。	67	173	55	6	301
5	家族の一員としての役割を、しっかり果たしている。	110	156	29	6	301
6	学校での出来事や友だちのことを家族に話す。	140	115	32	14	301
7	学校生活のルールを守り、規律正しく生活している。	139	144	16	2	301
8	交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。	216	83	0	2	301
9	地域の皆さんへの挨拶がしっかりできる。	163	111	20	7	301

A	B	C	D	合計
37.2	54.2	8.0	0.7	100.0
62.5	27.9	5.6	4.0	100.0
22.3	44.9	27.6	5.3	100.0
22.3	57.5	18.3	2.0	100.0
36.5	51.8	9.6	2.0	100.0
46.5	38.2	10.6	4.7	100.0
46.2	47.8	5.3	0.7	100.0
71.8	27.6	0.0	0.7	100.0
54.2	36.9	6.6	2.3	100.0

A+B(%)
91.4
90.4
67.1
79.7
88.4
84.7
94.0
99.3
91.0

<結果と改善の方針>

- 昨年度に引き続き、保護者・生徒とも、学校生活や交通安全において「ルールを遵守する」という点を高く評価しています。安全で安心な社会をつくる上でも、ルールを守るという意識が高いというのは大切なことです。これからも継続して指導してまいります。
- ◆ 「規則正しい生活リズム」に課題が多いという結果になりました。メンタルの健康には生活リズムが大切だと言われています。今般、ICT端末の普及により端末利用の時間が増え、睡眠不足になるなどの生活リズムの乱れは、心身の不調につながることが懸念されております。また、このことは「学習に対して前向きに取組み学力を身に付ける」にも関連し、学習の定着を図るための家庭学習への影響も懸念されます。学校では、道徳や学活などの授業を通して自分自身をみつめ、自律した生活ができるよう指導してまいりますのでご家庭でも併せてご指導をお願いします。

1 学校運営について

- 子供の特性に対して、先生方の理解に差があるように感じることがありました。
→教職員で、定期的に研修会を行い、共通理解を図り対応しております。今後も個々の生徒の対応に差がでないよう心掛けてまいります。
- 学校の話をしていない年頃の子も多い年代なので、学校での生活の様子を知りたい。
→学校での様子は、学校だより、学年だより、学級だより、PTA 広報紙等で、内容に応じ紙面配布またはさくら連絡網で配信を行っています。なお、生徒が情報共有する必要があるものは紙面配布を同時に行っています。

2 学習指導について

- 授業中に、なかなか集中できない生徒がいると聞いています。対策をお願いします。
→概ねの生徒が落ち着いた状態で授業を受けていますが、授業者が授業改善を意識し生徒が取り組みやすい課題設定にするなど、さらに工夫いたします。また、生徒自身が自律的に学習に取り組めるように指導していきます。
- 上位層を目指している生徒にも、何かしらの対策をしていただきたいです。
→一人一人の生徒が学習内容の確実な定着を図るとともに、授業者が生徒の学習状況に応じて教材を複数準備し選択できるようにするなどの工夫を行い、生徒自らのキャリア形成に向けて粘り強く努力する生徒を育成します。
- 平日のタブレットの持ち帰りを許可して下さい。
→今年度は、原則端末を学校保管とし、アカウントの持ち帰りを推奨しています。ただし、家庭に個人の端末等がない場合は、学級担任に相談のうえ持ち帰ることも可能としています。必要の場合は学級担任にご相談ください。
- 校外活動、天童市での地域活動、環境問題等への取り組みを進めてほしい。
→総合的な学習の時間や学活において、地域探訪、職業調べ、地元企業調べ、企業訪問、高校調べなどを行っています。今後も、一人一人の生徒が、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を身に付けられるよう努めてまいります。
- 将来に関わる受験について、もっと早くから意識できるような手立てをして欲しい。
→生徒は、1年生より職業調べなどの進学先の情報収集を行っています。また、進路説明会については、1年生は生徒向け、2・3年生は生徒及び保護者向けに行っています。また、受験対策学習は2年生後半より取り組み始めます。今後も、生徒が将来就きたい職業について考え、その実現に向けて高校選択し、意欲的に学べるような姿勢を育ててまいります。

3 生徒指導について

- 校則やルールは、時代に合わせて職員間で時折検討してほしい。
→生徒が遵守すべき定められているルールは、健全な学校生活を送り、よりよく成長・発達していくために設けられているものとされていますが、制定してから一定の期間が経過し、社会の変化等を踏まえてその意義を適切に説明できないものは、見直しを行うべきものと考えています。
- クラスでは、仲間と仲良く生活が送れているようですが、部活動では、時々仲間に入れない様子が見受けられます。
→いじめへの対応及び未然防止の取組は、定期的に「いじめ発見アンケート」を実施し、未然防止・早期発見・適切な対応となるよう心掛けております。また、教職員間の情報共有を迅速に行い組織的に対応できるよう図っています。他にも、年間3回教育相談期間を設けておりますので、気になる点がございましたら、遠慮なくご相談ください。

4 その他

- 学校に公衆電話を増やして欲しいです。
→校内の公衆電話は、車での送迎が必要な場合に電話をしていることが多いようです。生徒には、公衆電話を使用しなくてもいいように、事前に送迎の時刻を打合せておくよう指導しています。